

惜別

立田 ルミ

中西先生との出会いは、数年前から私が主催していた科研プロジェクトメンバーに、1992年になっていただいたことに始まる。先生はご主人の海外赴任に伴い数か国で過ごされ、その間にコロンビア大で2つの修士号を獲得され、獨協に着任されて間もないことだった。それ以降退職されるまで、アメリカ・ヨーロッパなどで行われる国際学会で発表したの、30回以上一緒に海外に行ったことになる。「わたしたち、よく働くわね」と言いながら、誰もいない年末の寒い研究室で打ち合わせを行った。前向きで明るかった中西先生、今でもよくとおるきれいな声で、「立田先生」と呼ばれる気がする。

(たつた・るみ 経済学部教授)

訃報



中西 家栄子 (なかにし・やえこ) 名誉教授
16年6月25日、病気のため死去、71歳
89年 専任講師 00年 教授
93年 助教授 15年 名誉教授
(写真:後にプロジェクトメンバーに入ってもらった
和田智国際教養学部教授提供:於リスボン)

ピッチャー香取!

島田 啓一

香取豊先生は、立教大学出身で、アメリカ小説、特に『心は孤独な狩人』で著名な女流作家カーソン・マッカーズがご専門でした。私が赴任した頃は毎年4月に独・仏語学科対英語学科の親善野球があり、香取先生はエースとして大活躍。試合後「さつま」の2階で懇親会開催が恒例で、そこで先生と初めてお話ししました。快活なのに繊細。ユーモア溢れるお話が印象的でした。しかし、巨人軍の鹿取義隆選手が「ピッチャー鹿取!」で有名になる頃から、持病が進行し始め、獨協での最後の数年はマッカーズと同様に持病に苦しめられたご様子。でも、ご退職まで繊細なユーモアは健在でした。ご冥福を心から祈りいたします。

(しまだ・けいいち 外国語学部教授)

訃報



香取 豊 (かとり・ゆたか) 名誉教授
16年7月22日、病気のため死去、80歳
68年 専任講師
73年 助教授
86年 教授
01年 名誉教授

松本一郎先生の死を悼む

小川 健

先生は、1954年に中央大学法学部を卒業後、判事補となり、59年3月30日のいわゆる砂川事件の「伊達判決」に、左陪席として関わるが、63年に退官して第二東京弁護士会に登録し、弁護士として活動された。

先生のゼミは大変に人気があり、学園祭でも毎年その模擬法廷を公開して評判となった。葬儀が行われた曹洞宗賢崇寺は、先生が後年研究された2.26事件の青年将校の墓のある寺院であるが、会場には、白馬に跨り疾走する先生のお写真も飾られ、硬いばかりではない先生のお人柄が偲ばれた。

(おがわ・たけし 法学部教授)

訃報



松本 一郎 (まつもと・いちろう) 名誉教授
16年8月16日、老衰のため死去、85歳
70年 専任講師 81年 法学研究科委員長
71年 助教授 88年 図書館長
73年 教授 92年 副学長
79年 法学部長 00年 名誉教授

硬式野球部が秋季リーグ戦に向けて キャンプを実施

硬式野球部は8月1日から6日まで、宮城県栗原市の栗駒野球場でキャンプを行った。このキャンプは「首都大学野球秋季リーグ戦」に向けたもので、部員の中から選抜された42人が参加した。8月2日には栗原市の佐藤勇市長が球場に訪れ、部員に激励の言葉をかけた。さらに、佐藤市長、亀井芳光教育長よりスポーツドリンク等の差し入れがあった。



全員で集合写真(前列右から6番目が佐藤 勇 栗原市長)

メディアに登場した獨協大学 (2016年6月16日~8月31日)

- 6月22日に本学で開催された「獨協大学留学フェア」について告知(6月17日・The Japan Times ST・23面)
- 東武鉄道は、東武スカイツリーライン松原団地駅の駅名を来春から「獨協大学前(草加松原)」に改称すると発表(6月23日・朝日新聞朝刊・25面、6月23日・日本経済新聞朝刊・40面 他)
- 森永卓郎経済学科教授 「運動と食事指導で20キロ減、血糖値の改善で薬不要に」と題し、インタビュー記事を掲載(6月30日・産経新聞朝刊・19面)
- 新井孝重経済学科教授 「『高麗の郷』歴史生かして」と題し、コラムを掲載(7月10日・東京新聞朝刊・25面)
- 竹田いさみ英語学科教授 海洋安全保障および東南アジア情勢の専門家としてコメント(7月20日・TBSラジオ「荻上チキ Session-22」、7月31日・フジテレビ「新報道2001」)
- 高安健一ゼミ(経済学部) 埼玉県の伝統和紙「細川紙」を使った虫よけ効果のあるトートバッグを開発(7月27日・日本経済新聞朝刊・31面)

訃報



烏海 金郎 (とりうみ・きんろう) 名誉教授
15年4月17日、病気のため死去、86歳
67年 専任講師
69年 助教授
73年 教授
81年 外国語教育研究所長
94年 名誉教授

【お詫びと訂正】

獨協大学ニュース7月号(434号)P15「寄付者ご芳名」において、寄付者の氏名表記に誤りがありました。お詫びするとともに下記の通り訂正いたします。

正)重森秀昭 誤)重森秀明 (敬称略)